

「外国人 100 人に聞いたサケ・パッケージ」  
100 foreigner's voice about Sake package

チャーオ・アトッティ、皆さん、お元気ですか！ シーナ・エミリです。当社は毎年「フーデックス（国際食品・飲料展）」に出展していますが、この展示会は海外出展者がずいぶん多い。そこで今年の展示会（3月2日～5日）で、当社ブースに立ち寄ってくれた外国人 100 人に「サケ・パッケージ・デザイン」の嗜好調査を行いました。  
(text Sienna K. Emiri + Tsuneo Kita)  
Ciao a tutti! Sienna Emiri. Every year, Kita Sangyo has a booth at FODDEX Tokyo, international food and beverage exhibition. Almost half are overseas exhibitors, so many foreigners (involved in food/beverage industry) are at the show. This year, we tried to hear 100 foreigner's voice about Sake package. Here is the report about foreigner's opinion about Sake package design.

Answer 4 questions about your preference of Sake Package  
and get a unique Self-Heating-Canned Sake!  
\*Valid for 100 Foreign Visitors, only\*

Kita Sangyo is a designer, planner and supplier of Sake package. This is a survey of foreigner's opinion to plan more attractive Sake bottle to the worldwide consumers.

Q1 Sake "Label"

What Sake "labels" do you take, if you buy two (2) bottles from below 8 bottles? Please put two marks on your preferences.

<p>"Kanji" calligraphy, complex 複雑な漢字、4文字</p>	<p>"Kanji" calligraphy, simple シンプルな漢字、2文字</p>	<p>Supple &amp; slender, "Hirakana" letters ひらかな、やさしい曲線</p>	<p>Alphabet title (No Japanese) アルファベットのみ</p>
<p>4 + 20 = 24 点</p>	<p>9 + 22 = 31 点</p>	<p>10 + 24 = 34 点</p>	<p>7 + 16 = 23 点</p>
<p>Mt. Fuji (Japanese image) 日本イメージ「富士山」</p>	<p>Ukiyoe (colorful trad.) 日本イメージ「浮世絵」</p>	<p>Manga (recent Japan image) 日本イメージ「マンガ」</p>	<p>Engi-mono (Japan image) 日本イメージ「縁起もの」</p>
<p>9 + 15 = 24 点</p>	<p>7 + 21 = 28 点</p>	<p>3 + 7 = 10 点</p>	<p>4 + 4 = 8 点</p>

Q2 Sake "Back Label"

Which Sake "back label" do you take, if you buy one (1) bottle only from below 4 bottles? Please put one mark.

<p>Character detail 「サケ特性」の解説に重点</p>	<p>Appealing "Ginjo" 「吟醸」であることに重点</p>	<p>Regional information, AOC 「テロワール、AOC」に重点</p>	<p>Food pairing info 「食とのマッチング」に重点</p>
<p>5 + 5 = 10 点</p>	<p>10 + 11 = 21 点</p>	<p>14 + 42 = 56 点</p>	<p>3 + 10 = 13 点</p>

4つの質問を英文で書いたパネルを見せて、該当するところにシールを貼ってもらいました。回答をしてもらうとき、勝手ながら外見で欧米人かアジア人かを判断して、欧米人には緑マーク、アジア人には赤マークで回答してもらっています。さて、外国人のみなさまは、どんなサケ・パッケージがお好みなのでしょう？



質問 1: サケの「表」ラベル?

■外国人は、平仮名や漢字、2文字がお好き? ■  
典型的な清酒・焼酎のラベルとして左の8つのダミーラベルを作って、好きなものを2点を選んでもらいました。結果は次の通りです。

- 1位:「平仮名2文字」34点
- 2位:「シンプル漢字2文字」31点
- 3位:「浮世絵イラスト」28点
- 同率4位:「複雑漢字4文字」24点  
「富士山イラスト」24点

「平仮名2文字」は、欧米人（緑マーク）24点、アジア人（赤マーク）10点で、ともに1位。平仮名は、欧米人はもちろん、アジア人にも読めない。要は「読めない文字」がいいのかもしれない。香港では平仮名の「の」の字が人気、という話を聞いたことがあります。  
2位が「シンプル漢字2文字」、4位が「複雑漢字4文字」と、漢字も人気。これも、漢字文化圏（中国など）以外の人にとっては、アラビア文字と同じでチンプンカンプンなはず。サケの海外営業担当をしている某フランス人氏も、「サケ営業経験でいうと、漢字ラベルはマストだよ」と、おっしゃっていました。ただ、あまり複雑な文字より、2文字くらいでシンプルな漢字がいいのかもしれない。（といっても、皆さんの銘柄を変えられるわけではないと思います、すみません。）  
一方、「アルファベットのみ」「マンガ」「縁起もの」は、今回の調査では人気イマイチでした。

質問 2: サケの「裏」ラベル?

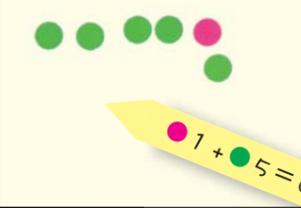
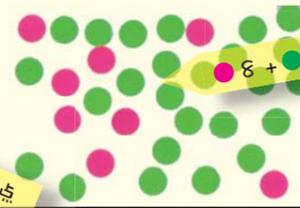
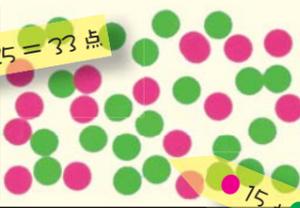
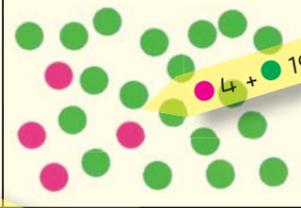
■外国人は、テロワールがお好き? ■  
4種類の典型的ダミー裏ラベルを作って「どの裏ラベルのサケを買いますか?」と、好きなものを1点を外国人に選んでもらいました。

- 1位:「テロワール、AOC」に重点:56点
- 2位:「吟醸」であることに重点:21点
- 3位:「食とのマッチング」に重点:13点
- 4位:「サケ特性」の解説に重点:10点

日本地図が効いているのかもしれませんが、「テロワール、地域情報」が圧勝。海外の人は、そのサケがどの地域で作られたものか、そもそも、日本製かどうかも含めてだとは思いますが、そんな情報を裏ラベルに期待するのでしょうか。確かに、海外の日本食レストランでサケ・メニューに凝っているお店では、欧米でもアジアでも酒銘柄ごとに何県の製品かを書いている場合が多いですね。（焼酎メニューでは、芋、米、麦などの種別だけで、県別情報がない場合がほとんどですが。）  
一方、「飲んでほしい温度」「アロマの種類」「日本酒度」「食とのマッチング」などの情報は人気がありませんでした。ただしこれは、ダミーラベルのビジュアル表現の出来不出来が影響しているせいかもしれません。  
輸出製品では、文字だけ（必要な表示事項を並べただけ）の裏ラベルを結構見かけますが、一考を要するパッケージ・パーツだと思いました。

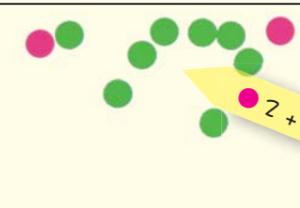
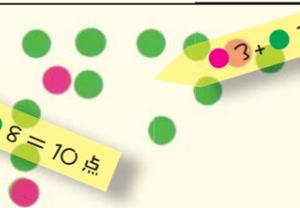
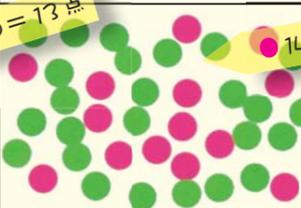
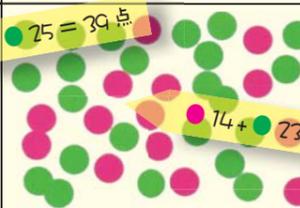
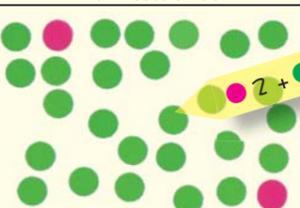
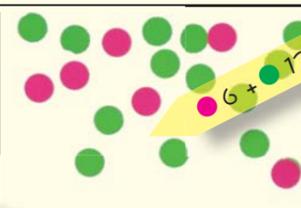
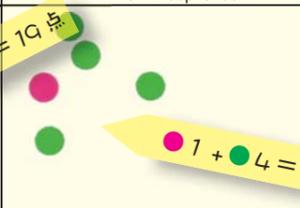
Q3 Sake "closure"

Which Sake "closure" do you prefer, if you take one (1) bottle in below? Please put one mark.

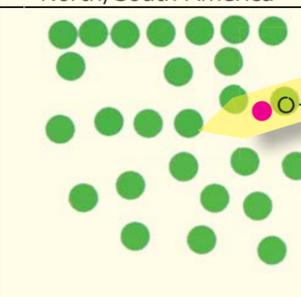
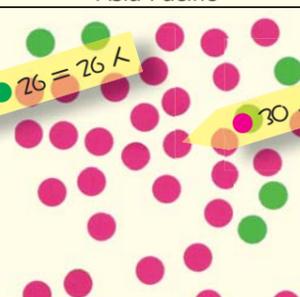
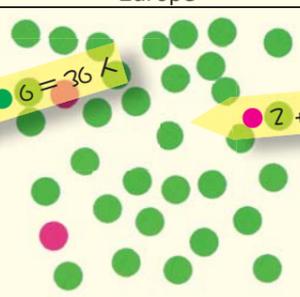
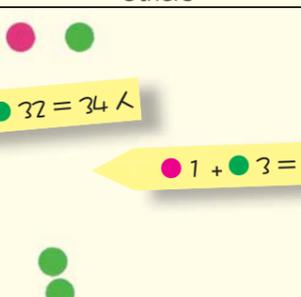
			
"Aluminum "Screw Cap" PP キャップ	"Japan traditional "Kanto & Kaesen" Tear-type aluminum capsule + plunger 一升壺用と同じ、冠頭・替栓	"Sake ZORK", a family of wine ZORK Lower tear band + big top plunger サケ ZORK	Aluminum "Long Screw Cap" Like StelVin of wine closure ステルヴァン・タイプアルファベットののみ
			
1 + 5 = 6 点	8 + 25 = 33 点	15 + 23 = 38 点	4 + 19 = 23 点

Q4 Sake "bottle color"

What Sake bottles do you take, if you buy two (2) bottles in below? Please put two marks.

			
Brown	Green	Black	Flint
			
2 + 8 = 10 点	3 + 10 = 13 点	14 + 25 = 39 点	14 + 23 = 37 点
			
Ruri - Cobalt Blue	Asagi - Light Blue	Pink	Aotake - Deep Green
			
2 + 26 = 28 点	10 + 28 = 38 点	6 + 13 = 19 点	1 + 4 = 5 点

Q5 From where? Please let us know your country region.

North/South America	Asia Pacific	Europe	Others
			
0 + 26 = 26 人	20 + 6 = 26 人	2 + 32 = 34 人	1 + 3 = 4 人

THANK YOU VERY MUCH !

質問3: サケのキャップ?

■外国人はサケ ZORK と冠頭・替栓がお好き? ■

4種のキャップで「どのキャップのサケを買いますか?」と、好きなもの1点を外国人に選んでもらいました。

- 1位: 「サケ ZORK」キャップのサケ: 38点
- 2位: 「冠頭・替栓」のサケ: 33点
- 3位: 「ステルヴァン」のサケ: 23点
- 4位: 「PPキャップ」のサケ: 6点

欧米人(緑マーク)に限ると、「冠頭・替栓(一升壺用王冠)」が1位で25点、「サケ ZORK」が2位で23点。確かに、最近輸出仕様で一升壺口規格のものを採用するところが増えてきています。(前号の「酒うつわ研究」のシーナズウォッチング参照) 伝統的なサケ・キャップである「冠頭・替栓」は、ワインのコルク栓のようなイメージがもしもありません。

それと、開封時の安全性のこと考えると一番人気の「サケ ZORK」キャップもこれからの注目株かもしれません。輸入ワインでは一般的になった「ステルヴァン・タイプ」も許容度が高い。国産の国内向け製品では、リサイクル促進(開封後のアルミ残留問題)のため利用は少なくなっていますが、輸出仕様としてはアリなのかもしれませんね。

意外だったのは、実際には一番多く利用されている30mmスタンダードの「PPキャップ」が不人気だったこと。どうも、キャップにネジがあると、清涼飲料にはよくても、プレミアム・サケには高級感不足とみられるようでした。そもそもびん口自体にネジ山があることが高級感がない、という方もおられました。

質問4: サケびんの色?

■外国人は、黒・アサギ・透明がお好き? ■

8つの色から買いたいもの2点を選んでもらいました。

- 1位: 「黒」びん: 39点
- 2位: 「アサギ(薄い青色)」びん: 38点
- 3位: 「透明」びん: 37点
- 4位: 「ルリ(コバルトブルー)」びん: 28点

上位3つは僅か1点差。ほとんど差がないといっていでしょう。黒びんは、中身が見えないしどうか、と思ってしまうですが、外国の方は好まれるようですね。あと、無色のお酒だから、ということもあるのでしょうか、透明びんも人気が高い。4位はルリ色。ここまですが結構人気です。

欧米人(緑マーク)に限ると、「アサギ(薄い青色)」が1位で28点、「黒」が2位で25点、「ルリ(コバルトブルー)」が3位で24点、「透明」が4位で23点。アメリカやヨーロッパへの輸出は、「アサギ」や「ルリ」が狙い目かもしれません。

一方、アジア人(赤マーク)で見ると、「黒」と「透明」が同率1位で14点、「アサギ」が3位で10点、「ピンク」が4位で6点。人種によって微妙に好み異なるののかもしれない。

逆に人気のない色は、日本ではポピュラーな緑系や茶色。現物でなく写真で選んでもらったせいもあるかもしれませんが、輸出商品を企画する場合にはびんの色も再検討の余地がありますですね。

最後の質問は、回答者100人の出身が尋ねたもの。

- 南北アメリカ: 26人
- アジア・パシフィック: 36人
- ヨーロッパ: 34人
- その他: 4人

冒頭に書いたとおり、緑マークか赤マークかは外見で判断しましたが、ほぼ合っていたと思います。(なお、回答されなかったものもあるようで、質問によっては集計が100や200にならないものがあります。)



dummy labels by K design x ides



サーベイにご協力いただいた皆様には、当社が容器を製造しているお燗機能付き酒缶「燗番娘」(英文使用法付き)を差しあげたのですが、大好評でした。ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。